3月26日 暫定版
（全体調整中）

資料3

こども・若者意見聴取フィードバック報告書

令和8年3月

こども・若者意見聴取の概要

こども・若者の意見を高知市こども計画（仮称）に反映するために、３つ手法を組み合わせて意見を集めました。

こども向けアンケート調査の実施

市内に在住又は通学している小学５年生～高校２年生を対象にアンケートを実施しました。

児童・生徒を合わせて３，３９８件の回答を集めることができました。

こどもワークショップの実施

市内に在住又は通学している小学5年生～高校２年生を対象にワークショップを開催しました。

全５回実施して、延べ８６名が参加しました。

若者向けアンケートの実施

市内に在住又は通勤・通学している18歳～39歳を対象にアンケートを実施しました。

合わせて１，７５０件※の回答を集めることができました。

※有効回答数の合計

こども・若者への意見聴取から見える高知市の課題

高知市の課題として多かった意見

こどもたちの居場所について①

※「居場所」とは、ここにいたいと感じられる場所、ホッと安心できる場所や居心地がいいと感じられる場所のことです

みなさんからの意見

＜静かで落ち着ける場所＞

自然が感じられる場所
（小学生WS・中学生WS）

オーテピアのような静かで勉強ができる場所
（中学生WS）

落ち着く静かな場所
（中学生WS）

プライベートが守られた安心できる場所
（中学生WS）

（WS･･･ワークショップ）

高知市から

こどもたちの居場所では、「静かで落ち着ける場所」という意見が多くありました。

公民館やふれあいセンターといった市の建物を有効活用して、こどもたちが勉強できるスペースをつくれないかなど、みなさんの意見を参考に考えていきます。

こども計画に記載する取り組み

✓ 高知市こども計画　第4章　目標①取組３　こども・若者が安心して過ごせる居場所づくり（50ページ）

Kocchi! Kocchi!

高知市の課題として多かった意見

こどもたちの居場所について②

※「居場所」とは、ここにいたいと感じられる場所、ホッと安心できる場所や居心地がいいと感じられる場所のことです

みなさんからの意見

＜明るくにぎやかな場所＞

ストレス発散ができる場所
（小学生WS・中学生WS）

体を動かして遊べる場所
（小学生WS・中学生WS）

誰でも気軽に行け、人と交流できる場所
（中学生WS）

ボードゲームなど楽しく過ごせる場所
（小学生WS・中学生WS）

（WS･･･ワークショップ）

高知市から

「楽しく過ごせる場所」「人と交流できる場所」といった楽しく過ごせる居場所についての意見もたくさんありました。

オンライン空間での交流や子ども食堂・サロンなど地域とつながって交流できる居場所づくりを進めていきます。ルールを決めて、どんな人も楽しく快適に過ごせることが大切だと感じています。

こども計画に記載する取り組み

✓ 高知市こども計画　第4章　目標①取組３　こども・若者が安心して過ごせる居場所づくり（50ページ）

Kocchi! Kocchi!

高知市の課題として多かった意見

街の整備について

みなさんからの意見

街灯がほしい
（小学生WS・中学生WS・こどもアンケート）

ごみ箱を増やして、ゴミを減らしてほしい
（小学生WS）

公園周辺の道路を整備してほしい
（小学生WS）

公園のトイレをきれいにしてほしい
（小学生WS）

（WS･･･ワークショップ）

高知市から

公園や周辺の道をきれいにすることは、安心して遊べることにつながり、とても大事なことです。みなさんが安全・安心に過ごせる街になるように進めていきます。

また、街のゴミ箱を増やすと、家のゴミを捨てにくる人がいたり、動物に荒らされて悪臭や害虫の原因になったりして、管理するのにたくさんのお金がかかるので、高知市はゴミの持ち帰りを呼びかけています。

こども計画に記載する取り組み

✓ 高知市こども計画　第4章　目標③取組５　子育て家庭にやさしい生活環境の整備（68ページ）

Kocchi! Kocchi!

高知市の課題として多かった意見

経済的支援について

みなさんからの意見

こどもの医療費の援助期間が他の自治体に比べて短い

（若者アンケート）

子育て世帯の金銭的援助（給食費の免除、出産費用の全額負担など）を充実させてほしい

（若者アンケート）

高知市から

保育料や医療費など、こどもを育てるときにかかるお金の負担を軽くすることを含め、「その人の年齢・生活にあったお金の支えを増やすこと」が大きな課題だと考えています。それぞれの暮らしに合わせて、支えていける仕組みをこれからも考えていきます。

こども計画に記載する取り組み

✓ 高知市こども計画　第4章　目標④取組４　厳しい環境に置かれたこどもと家庭への支援（73ページ）

Kocchi! Kocchi!

高知市の課題として多かった意見

イベント・体験について

※どんなイベント・体験があったらいいか意見をもらいました

みなさんからの意見

地域の人やこどもが参加できる運動会やお祭り
（小学生WS）

職業体験できるイベント
（小学生WS）

こどもだけで遊べるイベント
（小学生WS）

（WS･･･ワークショップ）

高知市から

高知市では、よさこい祭りをはじめとしたさまざまなイベントが開催されています。たくさんの方に参加してもらえるように、みなさんに広くイベント情報をお伝えしていきます。

また、こどもたちが仕事のことなどさまざまな体験ができる機会を増やしていきます。

こども計画に記載する取り組み

✓ 高知市こども計画　第4章　目標②取組Ⅰ　こどもの学びや体験の支援（54ページ）

Kocchi! Kocchi!

高知市の課題として多かった意見

遊び場について

みなさんからの意見

大きい施設がほしい
（小学生WS）

たくさん遊具がある公園がいい
（小学生WS）

雨の日、屋内であそべる場所がほしい
（中学生WS・若者アンケート・こどもアンケート）

放課後、お金を使わず遊べる場所がほしい
（高校生WS）

（WS･･･ワークショップ）

高知市から

雨の日や、暑い日に屋内で遊べる場所がほしいという意見がたくさんありました。

新しい建物を造るにはたくさんのお金がかかります。すぐには難しいですが、みなさんの意見を参考にしながら、企業の方とも一緒に考えていきます。

Kocchi! Kocchi!

高校生ワークショップの実施結果

ワークショップで取り上げた課題

交通手段と学習環境

内容：交通が不便な場所が多い/学習環境に地域格差がある・学習できる場所が少ない

A班（チームわたあめ）からの意見

交通機関の本数が少なく、時間帯によっては駅での待ち時間が長い

学習スペースの開放状況・混雑状況について、市がSNSで発信する

駅の待合スペースを充実させることにより、利用者増加につなげる

学校がある駅などに、学習スペースを作り、待ち時間を活用できるようにする

高知市から

学習できるスペースが少ない、という声がたくさんありました。今後、公民館やふれあいセンターといった市の建物の空きスペースを使って、みなさんが学習できる場所をつくれないか考えていきます。

また、バスや電車については、タクシーの活用、自動運転バスを使うなど、様々な方法で解決策を考えていきます。

Kocchi! Kocchi!

ワークショップで取り上げた課題

人を増やす施策

内容：人口減少している中、市の魅力をアップし、人が増えるような取組を行う

B班（チームGORIRA）からの意見

サービス（交通や子育ての充実）

市長などが、SNSを活用し、市の魅力を市内外へアピールする

起業したい人や起業誘致支援を行い、財源の確保を行う

田舎ならではの長所を生かし、移住者・観光客・外国人にアピールする

高知市から

「人口減少」は大きな問題の一つです。高知市に住んでいる人、観光で来てくれる人、県外にいても高知市を応援してくれる人を増やしていきたいと考えています。そのために、高知の良さをわかりやすく発信したり、観光をもっと元気にすることに力を入れていきます。

また、こどもや若者がいきいきと成長できるまち、安全に暮らせるまちをつくり、皆さんが「これからも高知で暮らしたい」と思えるように環境を整えていきます。

Kocchi! Kocchi! Kocchi!

ワークショップで取り上げた課題

高知の魅力発信について

内容：高知のよさを活かして人を呼び込みたい

C班（チームにら）からの意見

おいしい食べ物（カツオのたたきなど）を使ったイベントで観光客を呼び込む

よさこいの期間に、臨時バスを走らせ踊り子を運び、公共交通機関は観客が使えるようにする

よさこいで、他県の人も参加しやすいイベントにする

高知市から

よさこい祭りをきっかけに、地域や人のつながりを深めたり、坂本龍馬などの高知市にゆかりのある有名な人物をつかったりして、高知の良さを日本や世界に向けて発信しています。

また、地域によってイベントの多さに差があることを考え、新しい出会いや交流（つながり）や、みんなが集まるコミュニティが生まれるチャンスにも注目しています。

Kocchi! Kocchi!

ワークショップで取り上げた課題

学習環境の充実

内容：勉強できるスペースが少ない

C班（チームにら）からの意見

オーテピアの学習スペースは満席で座れないことがある

一人で集中できる、友達と勉強する、など色々な勉強方法にあった場所、環境を用意する

空き店舗、事務所を有効活用し、勉強できる場所・施設・機会を増やしていく

市役所の空きスペースを勉強できる場所として開放する

高知市から

「自分で勉強できる場所が少ない」「どこで勉強できるのか分かりにくい」という声を受けて、勉強できる場所を増やしたり、勉強場所の情報を分かりやすく知らせたりすることを考えています。

公民館やふれあいセンターといった市の建物の空きスペースを使って、みなさんが勉強できる場所をつくれないか考えていきます。

Kochi! Kochi! Kochi!

ワークショップで取り上げた課題

地域での中小規模のつながりを増やす

内容：高知市の良さである「人とのつながり」をもっと広めたい

D班（チームバック）からの意見

小規模な地区単位で、ラジオ体操などのイベントを行う

看板や案内表記を多言語化し、外国からの観光客を増やす

地元の商店街でイベント（スタンプラリーなど）を行う

高知市から

若者同士や大人と話せる場など、人と人とのつながりが広がる場所を意識して増やしていくことを大切にしています。

また、地域の活動を支える人が高齢になってきていることも問題と考えています。そこで、ゴミ拾い・ラジオ体操など、身近なイベントに、こども・若者のみなさんや、観光客も参加できる仕組みを作り、新しいつながりを生み出していきたいと考えています。

Kochi! Kochi! Kochi!

ワークショップで取り上げた課題

交通について

内容：不便な道を改善して、渋滞を緩和させたい

D班（チームバック）からの意見

細くて通りにくい道の改善

道幅を広くして、交通渋滞を緩和させる

広い道路などで、自転車専用道路を作る

高知市から

自転車で通学するときの安全性を高めるために、歩道と車道を分けたり、道を広げることができる場所から、少しずつ整備していきたいと考えています。

合わせて、バスや電車などの公共交通機関を使ってもらうことで、車の数を減らし、街全体の交通を、もっと安全でスムーズにしていくことを目指します。

Kocchi! Kocchi! Kocchi!

おわりに

高知市では、こども・若者のみなさんが、いきいきと、そして安心して暮らせる街を目指しています。

そのためには、みなさんからいただいた、たくさんの意見をもとに、**こども・若者のみなさんにとって良いこと**を最も大事なこととして、こども施策を考えていきます。

今後もいろいろな方法でみなさんの声を聴く機会をつくっていきたいと考えています。

高知市PRソング　潮騒の詩

高知市PR大使「GRe4N BOYS」が制作

「高知から旅立つ人に対するいってらっしゃい」、「高知に帰ってくる人に対するおかえり」というメッセージが込められています。ぜひ、聴いてみてください。

高知市